

仲まち新聞 69号 10月

October

敬老会

いつもご覧いただきありがとうございます。
9月は残暑や台風で天候が不安定でしたが、
毎年恒例の敬老会など楽しい行事がありました♪

今回の敬老会は劇を行いました。演目は「さるかに合戦」をスタッフが役に合わせてメイクし、衣装を着て演じました。劇の締めには「エビカニクス」の音楽に合わせて歌って踊って、大変盛り上がりしました。短期間でセリフやダンスを覚えるのに苦労しましたが、本番では利用者様が笑顔でとても楽しめました。劇の終了後、敬老の日になみ、感謝の気持ちを込めた表彰状をお渡し、利用者様が照れながらも嬉しそうに喜んでおられました。



お誕生日会・食しク

9月で誕生日を迎える利用者様をみんなでお祝いし、手作りのパンケーキのフルーツ添えを作りました。利用者様もフルーツの盛り付けを楽しくされて、美味しそうに沢山召し上がっておいしかったです。



塩見施設長のひとこと

新型コロナウイルスに思うこと

新型コロナウイルスにより日本を含め世界が震撼している中で施設長として思うことを独り言のように書かせていただきます。新型コロナウイルスによる感染拡大の不安の中、現場のスタッフは日常を保つために必死に仕事をしています。家庭を思い、利用者さんを思い、仲間を思い、迫りくる感染拡大のニュースを耳にしながらも不安を押し殺しながら利用者さんとご家族、そして仲間の前で笑顔を見せながら奮闘しています。現場では感染拡大対策に取り組んでおります。もちろん普段の生活にまで注意しながらです。未知であるがゆえに恐怖があります。漠然とした不安や恐怖のなか行動を制限しながら生活することはかなりのストレスです。今回の新型コロナウイルスに奪われたものも多いですが、得たものも多くあります。ただただ恐れるのではなく、「正しく恐れる」ということです。常に利用者さんは不安の中過ごしています。そこでスタッフの笑顔が錨となります。「私はここにいいんだ」という安心感を与えることができるからです。スタッフの最高の笑顔が最大の武器です。1日でも早く事態が収束し毎年必ずやってくる大歓迎の「満開の桜」のような笑顔が咲き誇ることを願っています。

10月は気温がかわりやすい季節です。新型コロナウイルス感染拡大の影響で地方祭の中止が発表され、とても残念ではありますが、来年こそ実施されると信じて体調崩さないように、しっかり食事をとって、ご自宅でも体操して身体を動かし、毎日元気に楽しく過ごしましょう♪

ご家族さまへお願い

- ◆ 持ち物（肌着、タオル、上服、スポンなど）には名前の記入をお願いいたします。
- ◆ お荷物の中に入浴用洗濯物の袋（ナイロン袋）を入れてください。無い場合は1枚10円を頂くこととなりますのでご了承ください。・・・ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

10月の予定行事・・・★誕生日会 ★運動会